

第8回 UTSSI主催パラスポーツセミナー

障害の有無に関わらないスポーツやトレーニング 環境の実現とフィットネス向上に向けて ～如何にして民間／公共スポーツ・フィットネス施設で 障害者の利用を促進していくか～

障害のある人々は、健康維持や二次障害の予防のために、スポーツやフィットネスへの強いニーズを持っています。しかし、日常生活圏内で安心してスポーツに取り組める場所は限られており、多くの人がある機会を得にくいのが現状です。一方で、障害の多様性や個別対応の難しさから、施設側・指導者側も受け入れに課題を抱えています。本セミナーでは、パラアスリートの経験をもとに、スポーツ・フィットネス施設がどのようにして障害のある方々を継続的に受け入れ、共にスポーツを楽しみ、継続できる環境をつくっていきけるのかを考えます。
(参考:日本の身体障害者手帳保有者は約1,200万人、全人口の約9.3%)

【日時】2025年12月15日(月) 18:30~20:00(開場18:00)

【場所】東京大学 本郷キャンパス 医・総合中央館(図書館) 3階 333会議室

https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_02_01_j.html

【対象】スポーツ指導者、スポーツ施設運営者、自治体担当者、医療従事者 など

【参加費】無料

【登壇者】



山崎 晃裕

順天堂大学

2025年世界パラ陸上競技選手権 やり投げ7位



吉田 正昭

一般社団法人 日本フィットネス産業協会 専務理事
株式会社ルネサンス顧問(元代表取締役社長)
公益社団法人スポーツ健康産業推進協会 理事



檜崎 教子

福岡教育大学教育学部 教授

日本トレーニング指導者協会(JATI)認定 上級トレーニング指導者
シドニーオリンピック 柔道女子52kg級 銀メダル



緒方 徹

日本パラスポーツ協会医学委員会委員長

東京大学医学部附属病院リハビリテーション科 教授
東京大学スポーツ先端科学連携研究機構 副機構長

【司会】

藤原 清香

東京大学医学部附属病院リハビリテーション科 准教授

東京大学スポーツ先端科学連携研究機構 准教授(兼担)



お申込みはこちらから
締め切り12月14日



主催: 東京大学スポーツ先端科学連携研究機構(UTSSI)

協賛: スポーツ安全協会

後援: 日本リハビリテーション医学会、日本理学療法士協会、日本作業療法士協会、日本義肢装具士協会、ハピリスジャパン

協力: スポーツ健康産業推進協会(J-SHIPA)、フィットネス産業協会(FIA)、日本トレーニング指導者協会(JATI)、ほか



公益財団法人スポーツ安全協会
For Fun Sports & Cultural Activities

当事業はスポーツ安全協会スポーツ普及奨励助成事業の助成を受けて実施しています